

2020年3月30日

グローバル教育センターFD2019年度1回目研修会報告書

1. 研修名 教養教育の今後の展望と課題、改革について
2. 主催 上智大学グローバル教育センター
3. 講師名 グローバル教育センターの教員同士による討議。なお、研修の冒頭、小松センター長より教養教育課程の改革に関する現状についてブリーフィングがあった。
4. 日時 2019年7月22日
午前11時30分～午後1時00分
5. 場所 13号館5階会議室
6. 出席者 9名（加えて、センター長と副センター長が出席）
（出席者詳細は一覧表の通り）

7. 研修内容（約400字）

グローバル教育センターでは、上智大学が教養科目の改革、拡充を目指している中で、グローバル教育センターとしてこの問題にどう取り組むか、教員同士で議論することとなった。特にグローバル教育センターの教員の殆どが、全学共通科目を担当していることもあり、本課題について突っ込んで意見交換をすることは不可欠と考え、本テーマによる研修を開催した。研修では、まず小松センター長より教養科目充実に向けた学内の動きについて説明があった。それを受け、個々の教員が担当している授業に関して、学生とのインターアクティブなやり取りを増やすために、どのような努力や工夫をしているかについて個々の教員が発表し、その知見や教訓を共有しつつ、教養教育の充実のために何が重要であるか議論した。また教養科目の充実や変革を目指す際、具体的にどういった教育を学生に提供することが、充実につながると考えているのか、より詳しい説明が執行部から必要であるという意見が多く出された。最終的に、今後の上智大学の教養課程の改革に向けた動きを見据えつつ、グローバル教育センターとしても、より積極的に役割を果たしていくことを確認しあい、研修を終えた。

以上